

記載例：日本人父が、外国人母の子を「胎児認知」する場合

届出日は窓口で届出をする日、郵送する場合はポストに届出を投函する日を記入してください。

<注意事項>

- 届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。また、消えやすいペン（消えるペン）や鉛筆等では書かないでください。

認 知 届

令和XX年XX月XX日届出

在北マケドニア日本国 大使 殿
総領事

受理 令和 年 月 日
第 号

公館印

書類調査 戸籍記載 記載調査 附 票 住民票 通知

(よみかた)	認知される子			認知する父	
	氏 名	父母との 続 き 柄	続 き 柄	ざいがい 氏 名	たろう 氏 名
氏 名	胎 児	□男 □女		在外	太郎
生 年 月 日	年 月 日			平成XX年	XX月XX日
住 所				北マケドニア共和国スコピエ市	
				XXXX通り 18番201号	
	世帯主 の氏名			世帯主 の氏名 外務 太郎	
本 籍				大阪府中央区大阪城	
外国人のときは 国籍だけを書いて ください	番地 番			1 番地 1	
	筆頭者 の氏名			筆頭者 の氏名 在外 一郎	
認知の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 任意認知 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 遺言認知（遺言執行者 年 月 日就職） <input type="checkbox"/> 判決 年 月 日就職			年 月 日確定 年 月 日確定	
子 の 母	氏 名			アレクサンドラ ストヤノフスカ 平成XX年XX月XX日生	
	本 籍			北マケドニア共和国 番地 番	
	筆頭者 の氏名				
そ の 他	<input type="checkbox"/> 未成年の子を認知する <input type="checkbox"/> 成年の子を認知する <input type="checkbox"/> 死亡した子を認知する <input checked="" type="checkbox"/> 胎児を認知する				
	令和 年 月 日 の方式により認知成立、作成の 認知証書添付。				
届 出 人	この届出を承諾する 子の母 Aleksandra Stojanovska アレクサンドラ ストヤノフスカ				
	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> その他()				
	住 所 北マケドニア共和国スコピエ市XXXX通り 18番201号				
	本 籍 大阪府中央区大阪城 1 番地 1 筆頭者 の氏名 在外 一郎				
署 名 (※押印は任意) 在外 太郎 印 平成XX年XX月XX日生					

認知される子については「胎児」と記入。

パスポートと同じ署名。日本語部分は認知する父が記入可能。

戸籍通りの氏名で日本語（楷書体）で署名。

(届出人の連絡先及び電話番号 XXX-XXX-XXX(携帯)、メールアドレスを記載)

連絡のつく電話番号とEメールアドレスを記載。